

情報システム学科のパソコン組み立て実習の廃止について

情報システム学科では、平成 24 年度からデスクトップパソコンの組み立て実習を廃止することになりました。SCHOOL GUIDE 2012 (P12,13)では、パソコン組み立て実習についての記述や写真が残っていますが、お詫びするとともに訂正させていただきます。

パソコン組み立て実習を廃止した主な理由は、以下のとおりです。今後はノートパソコンを授業や実習に使用していきます。

- ・ デスクトップパソコンは持ち帰ることができないので宿題などに利用できない
- ・ 以前と比べパソコンを自作することによるコスト的なメリットが無くなった

これに伴い、情報システム学科ではカリキュラムの見直しを行い、学生にオリジナルのアプリケーションを自力で開発するだけの力をつけることに重点を置いていきます。

1. Android など高度な技術を早めに習得

Android 携帯アプリなど高度な技術についても、1 年生の早い時期に一通りの開発方法を習得することができます。就職活動が始まる前に、アプリ開発の実績を積んでおけば、就職活動を有利にすすめることができます。さらに、有料アプリを公開してヒットすれば、起業することも夢ではありません。



2. ゲームなどを題材とした「楽しい」プログラミング

簡単なシューティングゲームやパズルゲームなどは、プログラミングの題材として、最適です。ただ単に楽しいというだけでなく、自分が考えたロジックをより直接的に確認することができるので、効率よくプログラミングの力をつけることができます。授業では、積極的にゲーム等を題材として採用し、楽しみながらプログラミングを学びます。

